

「資質・能力」を高めるためのポイント！！！！

「知識・技能」を高めるために・・・

- ★学習したことを、自分なりの言葉で正しくまとめるようにしよう
 - ⇒授業のまとめでは、学習した表現を正しく用いてまとめをしましょう
 - ⇒授業の振り返りでは、何について学習したのか、何ができるようになったか、さらにどんなことに興味を持ったのかなどを具体的に書くようにしよう
- ★意味のある家庭学習・自主ノートにしよう
 - ⇒家庭学習・自主ノートで「力が付いた！」と実感できるためには・・・

「思考力・判断力・表現力」を高めるために・・・

- ★結論を言うときは、必ず根拠(理由)を答えるようにしよう
 - ⇒例えば: 「私は、〇〇だと思います。理由は、△△だからです。」
- ★よりより解決のため、いろいろな考え方や見方を持つようにしよう
 - ⇒例えば: 「〇〇さんの意見につけくわえます。」
 - ⇒例えば: 「△△君の意見とは、違って□□だと思います。」
 - ⇒例えば: 「私は、□□すれば、〇〇さんの考えがよくなると思います。」
- ★相手に分かる表現で自分の考えを伝えられるようにしよう
 - ⇒発言者: 相手を見る・伝わる声・自分の言葉の推敲
 - ⇒聞き手: 発言者を見る・合づち・支援の声

「主体的に学ぶ力」を高めるために・・・

- ★きめられたことをきちんとやりましょう。(自主・自律を育てる)
 - ⇒校則・交通ルール・家庭学習 など
- ★人の意見に流されることなく、自分の意見・考えを持つようにしよう
 - ⇒言われたことを、そのまま受け入れるだけでは主体性は育たない
- ★日々、「なぜ?」「どうして?」という疑問や探究心を持つようにしよう
 - ⇒この疑問や探究心が深い学びの入口である

「他者とのかかわる力」を高めるために・・・

- ★ペア・グループ活動のときには、向き合わせましょう
 - ⇒「向き合う」というのは、心と体が向き合うということ
- ★分からないことは、積極的に聞きましょう・聞かれた人は笑顔で応えましょう・分かる人は分からない人に積極的に声をかけましょう
 - ⇒笑顔が安心感を生む。教え合いは、教え愛である
- ★お互いの意見や考えを認めあえる集団になりましょう
 - ⇒お互いの意見や考えの活発な交流により自分の考えに深みができる

「社会貢献力」を高めるために・・・

- ★地域行事やボランティア活動に積極的に参加しよう
 - ⇒人のために尽力する体験や人に喜ばれる体験は自己肯定感を育てます
- ★総合的な学習の時間で、地域や社会とつながりを持つよう
 - ⇒各学年で、「地域理解・社会貢献」の単元を学習します

「自己形成力」を高めるために・・・

- ★総合的な学習の時間で、自らを成長させるために必要なことを学ぼう
 - ⇒各学年で、「自己探究」の単元を学習します
- ★小さな成功体験を積み重ねよう
 - ⇒この積み重ねが、自らの大いなる自信につながり、人生にも厚みが生まれます